

令和4年度

なはし創業・就職サポートセンター運営等業務委託

委託事業実施報告書

株式会社プラスキャリア

(令和4年8月～令和5年3月)

1. 事業概要

(1) 事業期間

令和4年8月1日～令和5年3月31日

(2) 開所時間

9:00～18:00

(3) 開所日

月曜日～金曜日

(4) 実施場所

- ・なはし創業・就職サポートセンター [沖縄県那覇市銘苅 2-3-1 那覇市民協働プラザ地下1階]
- ・那覇市役所本庁舎 [那覇市泉崎 1丁目 1番 1号]

(5) 当社創業相談員

大城正子、神村裕子、田中宏和、築元圭司、與世川睦月、中村成志

(6) 実施業務

- ・創業、就職相談業務
- ・連携支援機関の案内及び紹介
- ・創業、就職支援セミナーの開催
- ・創業、就職に関する情報収集・提供
- ・その他創業、就職相談業務全般
- ・創業、就職後の支援
- ・出張相談（那覇市役所：11月～3月 5回）

2. 創業相談

(1) 創業相談員

大城正子、神村裕子、田中宏和、築元圭司、與世川睦月、中村成志

(2) 利用者総数

総数：653名（男性：328名 女性：325名）

※資料添付：詳細内訳

(3) 相談件数

相談件数：133件（男性：78名 女性：55名）

(4) 「特定創業支援事業」

- ・証明書発行人数：59名
- ・証明書発行件数：106件

(5) 後追い調査

後追い件数：55件

(6) 創業件数

件数：13件

(7) 創業相談業務について

総括：相談件数は133件で、コロナが落ち着いた11月からは、那覇市役所本庁での出張相談を毎月1回実施することができたが相談件数は2件であった。

相談者の内訳として男性は78名中55名が30～40代と7割を占めている。また女性も50名のうち30～40代が34名と若い世代の創業相談が多く、介護や子育て等の一段落や家庭環境の変化（結婚・離婚、出産等）といった家庭面に関する要因が創業を意識したきっかけになっていると見受けられる。利用者には以下のケースが多かった。

〈相談ケース1〉 起業に関心はあるが安易に考えている

自己資金について考えていない、助成金ありきで考えている人も多く、補助金や助成金の要件を満たしていないために、資金調達の方法や事業計画の変更等を再検討することとなった。

〈相談ケース2〉 異業種で創業を検討している

コロナ禍において将来に不安を感じ、これまで携わってきた業種・業界ではなく、異業種での創業を検討しているが、経験や知識がなく、何から始めたら良いのか分からない状況であった。

分析：出張相談については、事前の周知や窓口の設置場所が課題であると考え。1階琉球銀行横のスペースでの開設は、多くの方に見てもらえることができ、窓口の周知に繋がった。相談内容については〈ケース1〉の場合、どんな内容でやりたいのか漠然としている傾向が見受けられる。

〈ケース2〉では、経験、知識がない他、需要予測が立てられていない傾向がある。この状態での創業はリスクが大きい。

提言：創業への思いや理由を明確にするためには、頭の中で考えていることを紙に書いて可視化しようアドバイスをしている。考えを整理させることで、今取り組むべき課題が見え、より具体的な行動が可能になるが、中には面倒に感じてしまう方もいるため、リスク喚起や可視化の必要性の訴求が課題であると推察する。

希望業種の情報収集・提供が重要な課題である。相談者には、創業へ向け段階的に取り組んでもらう必要があるため、同志の情報交換もできる創業スクーリングを活用しながら、課題を1つ1つ解決できるよう引き続き支援したい。

また、創業件数が13件あったことから、今後も創業後のサポートも継続。

出張相談は引き続き実施するが、事前の周知方法や開設場所について、市担当者と相談の上、多くの方が利用できるよう改善を行いたい。

4. 創業：創業・起業スクーリング

今年度、創業・起業スクーリングは実施できなかった。その理由としてはコロナ禍の下、集合セミナーの開催を自粛した為である。また業務スタッフの交代や特定創業支援事業申請手続きに時間がかかったことである。なぜなら年数回の公募がある小規模事業者持続化補助金には特定創業支援事業申請書が必要なことから、公募締め切りが近づくと予約なしで来所する人が多く申請書類の作成に時間がとられてしまい開催に至ることができなかった。次年度はその動きを踏まえた上で、まずは早い段階で広報用のチラシを作成し、相談者やセミナー参加者へ声掛けを行い開催に向けて取り組みたい。

5. 創業×就職：個別企業説明会

今年度、個人企業説明会は、本事業を通じて創業した方へ電話で募集を行ったが、個人事業や家族経営の方が多く、求人募集を希望している人がいなかったため、開催に至らなかった。次年度も状況は変わらないと想定されるが、実施に向けて引き続き連絡をとりつつ、場合によっては対象を市民協働プラザに入居している企業などに変更し、当センターの就職希望者向けのイベントとして開催することも視野にいれ取り組んでいく。

6. 創業：ベンチャーマインドインターシップ

今年度、ベンチャーマインドインターシップは実施できなかった。その理由としてコロナ禍による集合セミナーの開催を自粛した為である。また講義をリモート等で行う大学もあり、大学生との交流を図ることが出来なかったこともあげられる。次年度は就職説明会・面接会等でチラシ配布を行うなど実施に向けて取り組みたい。

7. 創業セミナー

(1) 開催回数

合計：7回

(2) 申込・参加者数

申込総数：172名（男性：67名 女性：105名）

内参加者総数：135名（男性：50名 女性：85名）

(3) 講師

- ・島袋稔也 [コザ信用金庫 企業支援部]
- ・高良俊行 [一般社団法人 那覇青色申告会]
- ・仲宗根隼人 [アクティア行政書士事務所]
- ・那覇商工会議所 中小企業相談部
- ・我那覇聖 [(株) ビジョンプロジェクト]
- ・竹内成人 [竹内経営オフィス]
- ・前原正人 [行政書士法人ウィアライズ]

(4) セミナー詳細

【自主開催】

■ 知っているようで知らない資金調達の方法

開催日時：令和4年12月16日（金）14：00～16：00

講座講師：島袋稔也 [コザ信用金庫 企業支援部]

参加者総数：8名（男性：6名 女性：2名）

▽内容

- ・創業に必要なもの
- ・資金調達の方法
 - ①自己資金 ②出資 ③補助金・助成金 ④借入 ⑤クラウドファンディング
- ・ビジネスモデルを考える
- ・質疑応答

■ 個人事業主向けの確定申告について

開催日時：令和5年1月13日（金）14：00～16：00

講座講師：高良俊行 [一般社団法人 那覇青色申告会]

参加者総数：23名（男性：6名 女性：17名）

▽内容

- ・確定申告ってなんだろう？青色申告って？（青色申告、白色申告とは）
- ・青色申告特別控除、青色事業専従者給与について
- ・青色特別控除適用者と白色申告者の違い
- ・純損失の繰越控除について
- ・記帳・帳簿等の保存義務、保存期間、簡易帳簿の記帳の仕方
- ・新規開業年の確定申告について
- ・質疑応答

■ 会社の作り方講座

開催日時：令和5年1月27日（金）10：00～12：00

講座講師：仲宗根隼人 [アクティア行政書士事務所]

参加者総数：26名（男性：8名 女性：18名）

▽内容

- ・事業とは
- ・個人と法人の違い、法人とは
- ・株式会社と合同会社
- ・会社設立手続き
- ・法人事業をやめるとき
- ・質疑応答

■ わたし、こうして起業しました！商工会議所の活用術

開催日時：令和5年2月10日（金）10：00～12：00

講座講師：那覇商工会議所 中小企業相談部

参加者総数：25名（男性：12名 女性：13名）

▽内容

- ・商工会議所とは
- ・商工会議所支援メニューの概要説明
 - ①相談部事業 ⇒ 融資、融資、補助金、記帳指導、小規模等共済
 - ②企業業務部事業 ⇒ 共済、損保保険
- ・活用支援事例の紹介
 - ①融資（マル経）②補助金（持続化補助金）③記帳指導（クラウド会計）④販路開拓支援
- ・会員メリット紹介

- ・質疑応答

■ 企業で成功する人と失敗する人の違いとは？

開催日時：令和5年2月24日（金）10：00～12：00

講座講師：我那覇聖 [(株) ビジョンプロジェクト]

参加者総数：23名（男性：5名 女性：18名）

▽内容

- ・創業・起業・事業づくりで60%以上を実現してきた秘訣
- ・起業の目標設定方法
- ・目標を実現するために必要な考え方
- ・継続する人と廃業する人の違い
- ・質疑応答

■ 事業計画書の作り方

開催日時：令和5年3月10日（金）14：00～16：00

講座講師：竹内成人 [竹内経営オフィス]

参加者総数：22名（男性：11名 女性：11名）

▽内容

- ・創業に計画は必要か？
- ・創業後に自社を伝える場面
- ・事業計画の作り方
- ・事業の仕組みの作り方
- ・ビジネスモデルの目利き
- ・具体的な計画作成にあたって
- ・質疑応答

■ 士業の選び方

開催日時：令和5年3月17日（金）14：00～16：00

講座講師：前原正人 [行政書士法人ウィアライズ]

参加者総数：8名（男性：2名 女性：6名）

▽内容

- ・株式会社の設立手続き

- ・ 上手な土業の選び方
- ・ 上手な依頼の仕方
- ・ 質疑応答

(5) 創業セミナーについて

総括：当初、コロナ禍でセミナーの参加は10名程度と想定していたが、感染症対策の緩和により予想を超える申し込みがあり、7回のセミナーのうち5回は、定員を超えて申込受付を行った。最も参加者が多かったセミナーは「会社の作り方講座（26人）」であった。

一部のセミナーにおいてはグループディスカッションやワークショップを取り入れた内容もあり、受講生からは「漠然とした考えがまとまった」「いろいろな人の話が聞けてよかった、不安が少しなくなった」などの感想をいただいた。

分析：セミナーのプログラム内容は各連携支援機関の協力のもと多様な分野に精通した専門家に登壇していただいたが、受講者の中にはセミナー受講後に那覇商工会議所や信用金庫など、登壇者の方に直接相談に行ったと報告もあり、創業前ではなく、創業後のさまざまな課題について情報を提供できたのではないかと推察する。

提言：創業支援セミナーに参加した受講者の中には、創業を漠然と考えている人もおり、セミナー内容が難しいと感じたようなので、創業のステップを間違えずに進めることができるよう、次年度からは、「ビジネスの軸が定まるステップ」を意識したテーマ・内容でスケジュールを立て、分野の内容を初級・中級といった創業の段階別に取り入れる他、今回、女性の参加率が高かった為、女性をターゲットにしたセミナーも取り入れたい。

また、今年度、サポートセンターを利用した創業者（経営者）講話を予定していたが、創業をした方に連絡をしたところコンタクトが取れなかったため、実施することができなかった。次年度においては、早めに連絡をとりながら創業者講話を取り入れたセミナーを開催したい。

8. 就職相談

(1) 就職相談員

大城正子、神村裕子、田中宏和、築元圭司、與世川睦月、中村成志

(2) 利用者総数

総数：280名（男性：70名 女性：210名）

※資料添付：詳細内訳

(3) 相談件数

相談件数：16件（男性：8名 女性：8名）

(4) 就職決定者

決定者数：23名（男性：8名 女性：15名）

(5) 就職相談業務統括

統括：就職決定者の中には、「履歴書や職務経歴書の書き方が分からなかったので、サポートしてもらえてよかった」などの声があった。就職相談は20代から50代と幅広い世代が利用しており、若い世代の相談においては、学生時代の職業指導や就職時のマッチングが不十分な点が多く見受けられた。また年配の方は、年齢的な問題を抱えている方が多く、「この歳で採用してもらえるのか不安」「新しい仕事を覚えることは難しいと感じるためこれまでの経験を活かせる仕事をしたい」との声が多かった。そのため、相談の際は、時間をかけて本人の興味や就業意識の問題などを中心に対応した。また、県外から転職したいため情報収集で相談に来る人もいたので、相談以外にも他の支援機関や合同企業説明会を紹介するなど情報提供を行っている。

分析：今年は心の病気を持った方の相談も数件あり、就職に対する不安要因は様々である。就職活動に関する具体的な説明だけでなく、適切なサポートができるよう相談者の状況把握を行い、心理面のサポートや求職者の不安をしっかりと傾聴していくことが重要と考えられる。

提言：一人ひとりに向き合ったサポートをし、短期ではなく長期目線で就職活動をフォローすることが必要である。その方の状況を正しく判断し適切な支援サービスを提供していくことで就職活動も焦らずに自分に合った場所を選ぶことができ永く働くことに繋がるのではないかと示唆する。今後も就職未定者に対する支援のほか、就職決定者に対しても、その後の不安や困っていることはないか追跡調査しサポートしたい。

9. 就職セミナー

(1) 開催回数

合計：50回

(2) 申込・参加者数

申込総数：93名（男性：22名、女性：71名）

内参加者総数：77名（男性：16名、女性：61名）

(3) 講師

- ・大城正子（なはし創業・就職サポートセンター相談員）
- ・神村裕子（なはし創業・就職サポートセンター相談員）

(4) 開催セミナー

[9月] 6回実施

- ・就職活動のキホン（6日・20日）
- ・応募書類の書き方（8日・22日）
- ・面接のキホン（14日・28日）

[10月] 8回実施

- ・就職活動のキホン（4日・18日）
- ・応募書類の書き方（6日・20日）
- ・面接のキホン（11日・25日）
- ・求人探し方（13日・27日）

[11月] 8回実施

- ・就職活動のキホン（1日・18日）
- ・求人探し方（8日・22日）
- ・応募書類の書き方（11日・25日）
- ・面接のキホン（15日・29日）

[12月] 8回実施

- ・就職活動のキホン（1日・15日）
- ・求人探し方（6日・20日）
- ・応募書類の書き方（8日・22日）

- ・面接のキホン（13日・27日）

[1月] 8回実施

- ・就職活動のキホン（6日・19日）
- ・求人探し方（10日・24日）
- ・応募書類の書き方（12日・26日）
- ・面接のキホン（17日・31日）

[2月] 6回実施

- ・就職活動のキホン（2日）
- ・求人探し方（7日）
- ・応募書類の書き方（9日）
- ・面接のキホン（14日）
- ・相手に伝わるコミュニケーション（16日）
- ・就職活動のための時間管理（21日）

[3月] 6回実施

- ・応募書類の書き方（2日）
- ・面接のキホン（7日）
- ・就職活動のキホン（9日）
- ・求人探し方（14日）
- ・相手に伝わるコミュニケーション（16日）
- ・就職活動のための時間管理（23日）

（5）就職セミナーについて

総括：就活セミナーは月6～8回と開催することができた。

月によっては参加人数が少ないこともあるが、少人数のため受講者同士による情報交換がセミナー後に多々見られた。またセミナー終了後、講師にご自身の就職活動の状況についてアドバイスを聞いてくる受講生もおり、相談窓口への利用に繋がった。セミナーを受講された方の中には「ミニセミナーが面接への後押しとなって希望の職種に就職することができた」という声もあった。50代以上の方や久しぶりに就職活動をする方には「応募書類の書き方」のセミナーが好評でその後、個別相談として、サポートを希望する方も多かった。また、利用者アンケートで、今後実施してほしい内容を聞いたところ「パソコン講座」「就活メイク」「ストレス解消法」など回答が多くあった。

分析：セミナーに参加したことにより相談窓口を利用するきっかけとなる方が多く、周知に繋がっているように見受けられる。今後はセミナー内容の改善が課題であるため、対応できるような施策が必要である。

提言：次年度はアンケート結果を元に、希望の内容が実施できるよう、各分野の専門家からのアドバイスや協力を要請し、開催に向けて取り組みたい。また今後は就職活動以外にも就職先で使えるようなセミナー内容を検討し、就職前から気持ちのフォローができる体制を整えたい。

10. 沖縄県正規雇用採用力向上モデル事業共催による就活セミナー

(1) 開催回数

合計：2回

(2) 申込・参加者数

申込総数：24名（男性：7名、女性：17名）

内参加者総数：18名（男性：5、女性：13名）

(3) 講師

・小宮仁至（ファンシップ株式会社）

(4) セミナー詳細

■ 企業目線で考える就活セミナー&採用担当者の本音を聴くトークセッション

①開催日時：令和5年2月15日（水）14：00～16：00

ゲスト企業：社会福祉法人トゥムヌイ福祉会、那覇空港ビルディング株式会社

②開催日時：令和5年2月20日（月）14：00～16：00

ゲスト企業：東横イン那覇おもろまち、沖縄化学産業株式会社

▽内容

- ・採用コンサルタントから見る昨今の求人状況・求人企業について
- ・求人広告には載っていない実際の仕事内容、企業の普段の様子
- ・採用担当者の本音！こういう人と働きたい！
- ・就職活動・転職活動の悩み聞きます！

(5) セミナー総括

イベント名を「企業目線で考える就活セミナー&採用担当者の本音を聴くトークセッション」と題し、沖縄県正規雇用採用力向上モデル事業事務局と共催で計2回開催した。

前半のセミナーでは、冒頭に沖縄県内の求人数などの現状を具体的な数字で説明し、次いで未経験の職種に転職した方の成功事例などを紹介。また、求人情報を「企業目線で考える」にフォーカスした内容にも触れ、講師である採用コンサルタントが参加者にわかりやすく、企業内の求人募集に関する現状などを紹介した。前半は参加者が今後の求職活動に不安を感じている部分を取り除く内容もあり、就職活動がもっと気軽に1歩踏み込める内容となった。

後半は採用担当者と採用コンサルタントによるトークセッションを実施し、参加した求職者には企業目線で考えてみる機会と採用担当者の生の声を聴くことで、新しい就職活動の視点や選択肢の気づきに繋がるきっかけづくりとなる内容となった。また、最後に参加者からの質問を受け付け、参加者全員がそれぞれに採用担当者に質問をするなど有意義なイベントになったとアンケートからも多数コメントがあった。

1.1.メカルフェス 2023 への参加

(1) 開催日時：令和5年2月19日(日) 開場 10:30 開演 11:00 終了 17:00

(2) 会場：なは市民協働プラザBコア 地下1階

(3) 趣旨・内容

なは市民協働プラザ、那覇市IT創造館、那覇市消防本部の3施設及び入居企業・団体の合同で開催。施設に入居している各団体・企業や学生団体の活動紹介、施設見学、体験、ワークショップ、セミナー、パンフレット配布、パネル展示などを実施し、3施設及び入居企業・団体認知度を高める。

(4) 出展内容

当センターからは、過去に相談窓口を利用し創業した2店舗が出展。

■ お菓子工房 詩乃庵(仲大底 誌乃)

・フレッシュフルーツ無添加ジャム、焼き菓子等の販売

■ 仕事・家庭運を上げる星とタロット占い(比澤 直子)

・独自の占い方法で仕事運・家庭運を鑑定

(5) イベント総括

コロナ禍で数年前より開催が延期されていたイベントであったが、今年は天気にも恵まれ3施設合同で開催することができた。1月に主催者から出店の話を聞き、前回コロナ禍で中止になった際に出店を予定していた2名に再度お声かけをしたところ、快く引き受けていただき出店に至った。イベント当日は2店舗ともお客様が多く訪れて商品購入や占いを楽しんでいる様子が窺えた。誌乃庵さんは焼き菓子が完売するほど人気でジャムも半分以上が売れたとのこと。占いは8名の方が鑑定され、家族づれで占いをする姿が見受けられた。出店された2店舗共に楽しいイベントだったとの喜びの声をいただいた。

このイベントを通じて、センターの存在を初めて知った方も多く、サポートセンターの利用について説明を行うなど、幅広い方に宣伝活動を行うことができ有意義なイベントになった。

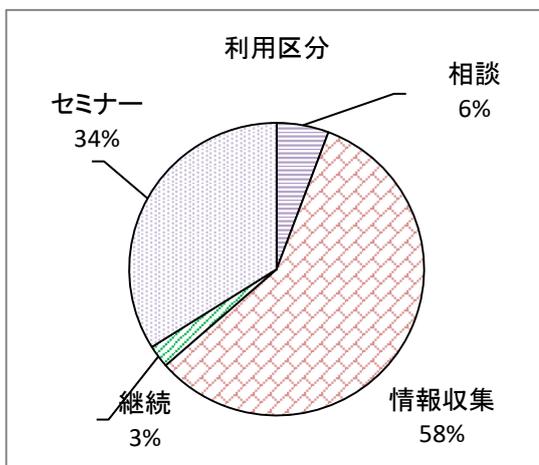
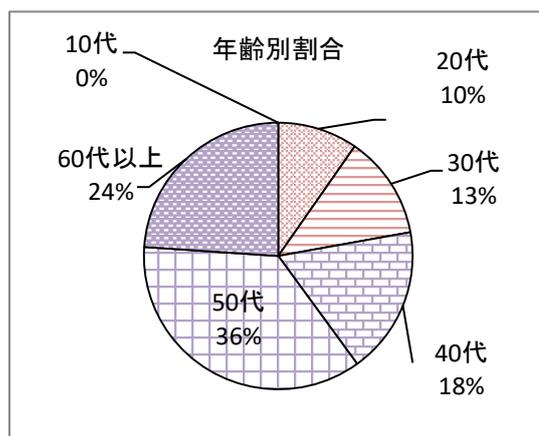
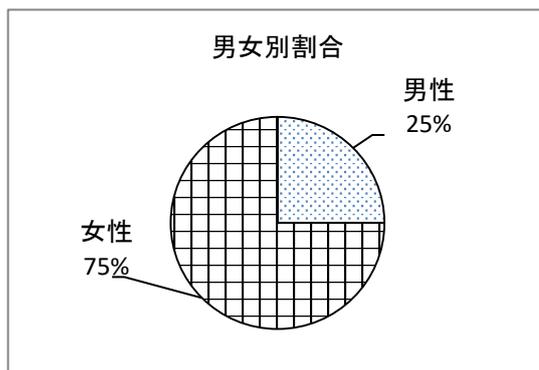
1.2. 事業全体総括と今後の課題

総括：今年度は、コロナ禍の影響や業務スタッフ交代による運営業務の始動の遅れで、開催できなかったイベント等もあった。例年開催しているセミナー等については、早い時期から情報を公開し、チラシ配布以外にも、積極的に那覇市公式 LINE やホームページに掲載したことにより、参加申込や窓口利用の問い合わせが増えたように感じる。また県事業との共催によるイベント開催や、なは市民協働プラザ等主催のイベントへの参加したことにより、当センターの活動を広く周知できた。

分析・提言：セミナーなどに参加した方の中には、当センターを初めて知った方や、創業や就職に関する相談対応ができることを認識していない方も多く見受けられた。セミナーの際は、窓口の紹介をしているが、次年度はさらに利用につながるような紹介をしていく。また、今年度開催できなかったイベント等については、計画的に運営できるよう市担当者と事務局とで協力し合い開催に向けて取り組む必要がある。チラシの制作や呼びかけによる周知も早い段階で実施するほか、関連する事業や機関へ声をかけ、共催・協力も積極的に実施し、窓口の認知度を上げる取り組みを続けていきたい。

【就職】令和4年度(8月～3月23日)利用集計一覧

| 利用者内訳 | 分類 | 人数 | | 割合 |
|--------|-------|-----|-----|-----|
| | 男性 | 70 | 名 | 25% |
| | 女性 | 210 | 名 | 75% |
| | 10代 | 0 | 名 | 0% |
| | 20代 | 27 | 名 | 10% |
| | 30代 | 35 | 名 | 13% |
| | 40代 | 50 | 名 | 18% |
| | 50代 | 101 | 名 | 36% |
| | 60代以上 | 67 | 名 | 24% |
| | 求職中 | 254 | 名 | 91% |
| | 学生 | 1 | 名 | 0% |
| | 在職中 | 12 | 名 | 4% |
| | その他 | 10 | 名 | 4% |
| | 本人以外 | 3 | 名 | 1% |
| | 相談 | 16 | 名 | 6% |
| | 情報収集 | 162 | 名 | 58% |
| | 継続 | 7 | 名 | 3% |
| | セミナー | 95 | 名 | 34% |
| | チャレンジ | 0 | 名 | 0% |
| | パソコン | 0 | 名 | 0% |
| 特急講座 | 0 | 名 | 0% | |
| ミニセミナー | 95 | 名 | 34% | |
| お仕事説明会 | 0 | 名 | 0% | |
| 合計 | 280 | 名 | | |
| 平均 | 35 | 名 | | |



| | | |
|-------|-----|---|
| 開所日数 | 156 | 日 |
| 利用者平均 | 2 | 名 |

| 天気 | 日数 | 来所者総数 | 平均利用者数 |
|----|----|-------|--------|
| 晴れ | 95 | 242 | 3 |
| 曇 | 46 | 87 | 2 |
| 雨 | 15 | 81 | 5 |

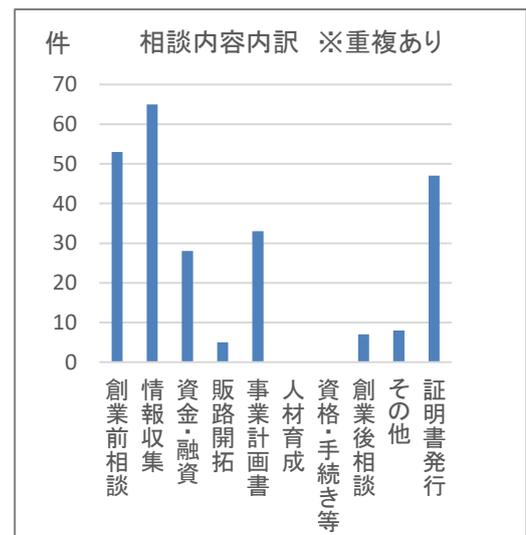
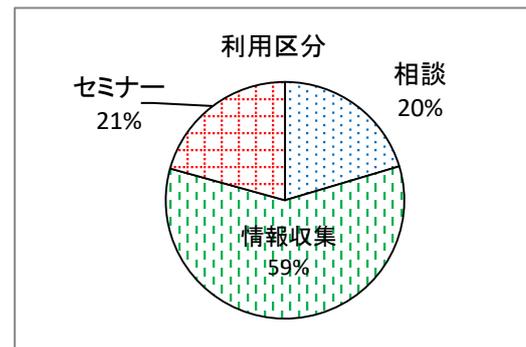
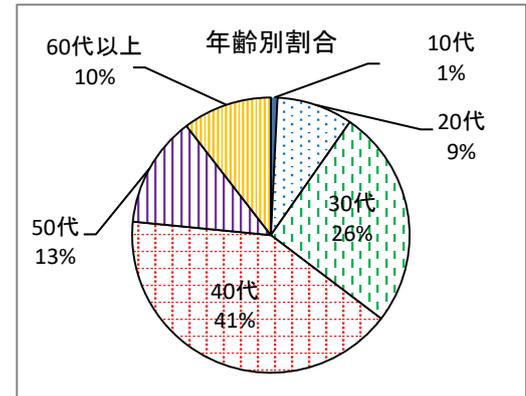
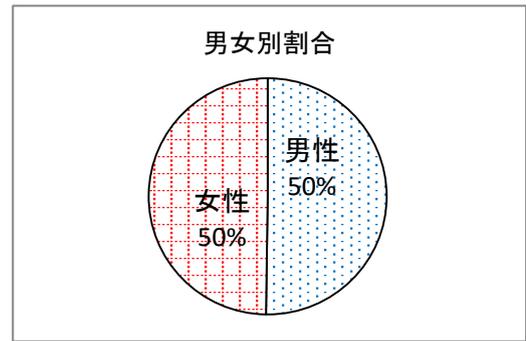
| 相談内訳 | |
|---------|------|
| 相談カード有 | 13 件 |
| カウンター相談 | 3 件 |

【創業】令和4年度(8月～3月23日) 利用集計一覧

| 利用者内訳 | 分類 | 人数 | | 割合 |
|--------|-----------------------|-----|-----|-----|
| | 男性 | 328 | 名 | 50% |
| | 女性 | 325 | 名 | 50% |
| | 10代 | 5 | 名 | 1% |
| | 20代 | 58 | 名 | 9% |
| | 30代 | 168 | 名 | 26% |
| | 40代 | 269 | 名 | 41% |
| | 50代 | 85 | 名 | 13% |
| | 60代以上 | 68 | 名 | 10% |
| | 求職中 | 4 | 名 | 1% |
| 学生 | 3 | 名 | 0% | |
| 在職中 | 40 | 名 | 6% | |
| その他 | 606 | 名 | 93% | |
| 本人以外 | 0 | 名 | 0% | |
| 相談 | 133 | 名 | 20% | |
| 情報収集 | 385 | 名 | 59% | |
| セミナー | 135 | 名 | 21% | |
| | 0 | 名 | 0% | |
| セミナー内訳 | 資金調達(12月) | 8 | 名 | 1% |
| | 確定申告(1月) | 23 | 名 | 4% |
| | 会社の作り方(1月) | 26 | 名 | 4% |
| | 商工会議所(2月) | 25 | 名 | 4% |
| | 起業で成功する人 失敗する人(2月) | 23 | 名 | 4% |
| | 事業計画書(3月) | 22 | 名 | 3% |
| | 土業選び(3月) | 8 | 名 | 1% |
| 相談内容 | 創業前相談 | 53 | 名 | |
| | 情報収集 | 65 | 名 | |
| | 資金・融資 | 28 | 名 | |
| | 販路開拓 | 5 | 名 | |
| | 事業計画書 | 33 | 名 | |
| | 人材育成 | 0 | 名 | |
| | 資格・手続き等 | 0 | 名 | |
| | 創業後相談 | 7 | 名 | |
| | その他 | 8 | 名 | |
| | 証明書発行 | 47 | 名 | |
| 合計 | 653 | 名 | | |
| 月平均 | 82 | 名 | | |

| | | |
|-------|-----|---|
| 開所日数 | 156 | 日 |
| 利用者平均 | 4 | 名 |

| 天気 | 日数 | 来所者総数 | 平均利用者数 |
|----|----|-------|--------|
| 晴れ | 95 | 402 | 4 |
| 曇 | 46 | 169 | 4 |
| 雨 | 15 | 84 | 6 |



| 相談内訳 | |
|---------|-------|
| 相談カード有 | 132 件 |
| カウンター相談 | 1 件 |

| | | | | |
|----|--|--|--|--|
| | | | | |
| 検印 | | | | |

創業支援実施報告書(令和4年8月～R5年3月)

※延べ人数で記載

| | | | | | | |
|------|-------|------|-------|------|--|------|
| 利用状況 | 相談【1】 | 133名 | 講座【2】 | 135名 | その他【3】 〈電話(日程調整等)・PC利用・ 書籍閲覧・チラシ・申請書受取他〉 | 385名 |
|------|-------|------|-------|------|--|------|

| | | | | | | |
|------------------|--------|------|--------|------|----|------|
| 利用者総数【1】+【2】+【3】 | 男性(※1) | 328名 | 女性(※2) | 325名 | 合計 | 653名 |
|------------------|--------|------|--------|------|----|------|

| | | | | | | | | | | |
|-------|-----|----------|--------|---------|---------|---------|---------|-----------|-------|------|
| 【1】相談 | | | | | | | | | | 133名 |
| 内訳 | 年代比 | 男性 | 10代 0名 | 20代 13名 | 30代 29名 | 40代 26名 | 50代 7名 | 60代以上 3名 | 計(※1) | 78名 |
| | | 女性 | 10代 0名 | 20代 6名 | 30代 14名 | 40代 25名 | 50代 6名 | 60代以上 4名 | 計(※2) | 55名 |
| | | 計 | 10代 0名 | 20代 19名 | 30代 43名 | 40代 51名 | 50代 13名 | 60代以上 7名 | 合計【1】 | 133名 |
| | 居住地 | 那覇市 102名 | | | 市外 31名 | | | うち電話相談 6名 | | |

| | | | | | | |
|------|---------|----|-----------------|----|-----------|----|
| 相談内容 | 創業前相談 | 53 | 情報収集 | 65 | 資金調達・融資関連 | 28 |
| | 販路開拓 | 5 | 事業計画書 | 33 | 人材育成 | 0 |
| | 資格・手続き等 | 0 | 創業後相談 | 7 | その他 | 8 |
| | 証明書発行相談 | 47 | ※ 相談内容については重複あり | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|-----|----|--------|--------|---------|---------|---------|-----------|-------|------|
| 【2】講座 ①12/16(金) ②1/13(金) ③1/27(金) ④2/10(金) ⑤2/24(金) ⑥3/10(金) ⑦3/17(金) | | | | | | | | | | 135名 |
| 内訳 | 年代比 | 男性 | 10代 2名 | 20代 4名 | 30代 5名 | 40代 22名 | 50代 7名 | 60代以上 10名 | 計(※1) | 50名 |
| | | 女性 | 10代 1名 | 20代 3名 | 30代 14名 | 40代 31名 | 50代 17名 | 60代以上 19名 | 計(※2) | 85名 |
| | | 計 | 10代 3名 | 20代 7名 | 30代 19名 | 40代 53名 | 50代 24名 | 60代以上 29名 | 合計【2】 | 135名 |

| | | | | | | | | | | |
|--|-----|----|--------|---------|----------|----------|---------|-----------|-------|------|
| 【3】その他 〈電話(日程調整等)・PC利用・書籍閲覧・チラシ・申請書受取 他〉 | | | | | | | | | | 385名 |
| 内訳 | 年代比 | 男性 | 10代 2名 | 20代 23名 | 30代 51名 | 40代 84名 | 50代 21名 | 60代以上 19名 | 計(※1) | 200名 |
| | | 女性 | 10代 0名 | 20代 8名 | 30代 53名 | 40代 84名 | 50代 27名 | 60代以上 13名 | 計(※2) | 185名 |
| | | 計 | 10代 2名 | 20代 31名 | 30代 104名 | 40代 168名 | 50代 48名 | 60代以上 32名 | 合計【3】 | 385名 |

| | | | | | | | | | |
|-------------------|-----|----|--------|--------|---------|---------|--------|----------|-----------|
| 【4】特定創業支援事業実績報告件数 | | | | | | | | | 57名 |
| 内訳 | 年代比 | 男性 | 10代 0名 | 20代 6名 | 30代 12名 | 40代 11名 | 50代 4名 | 60代以上 1名 | 計 34名 |
| | | 女性 | 10代 0名 | 20代 1名 | 30代 7名 | 40代 12名 | 50代 2名 | 60代以上 1名 | 計 23名 |
| | | 計 | 10代 0名 | 20代 7名 | 30代 19名 | 40代 23名 | 50代 6名 | 60代以上 2名 | 合計【4】 57名 |

| | | | | | | | | | | | |
|--------------|-------|----|--------|--------|---------|------------|--------|----------|-----------|------|--|
| 【5】証明書発行人数 | | | | 59名 | | 【6】証明書発行枚数 | | | | 106枚 | |
| 内訳 | 年代比 | 男性 | 10代 0名 | 20代 5名 | 30代 14名 | 40代 11名 | 50代 4名 | 60代以上 1名 | 計 35名 | | |
| | | 女性 | 10代 0名 | 20代 1名 | 30代 8名 | 40代 12名 | 50代 2名 | 60代以上 1名 | 計 24名 | | |
| | | 計 | 10代 0名 | 20代 6名 | 30代 22名 | 40代 23名 | 50代 6名 | 60代以上 2名 | 合計【5】 59名 | | |
| 用途 | 登録免許税 | 18 | 創業関連保証 | 20 | 県創業支援資金 | 37 | その他 | 31 | 合計【6】 | 106 | |
| 追跡調査(電話・メール) | | | | 55件 | | 創業件数 | | | | 13件 | |

| | |
|------|------------------------------------|
| 実施場所 | なは市民協働プラザBコア地下1階 なはし創業・就職サポートセンター内 |
| 相談員 | 田中 宏和 大城 まさこ 神村 裕子 |